

道づくりだより

第18号

2009. 8 島根県道づくり調整会議



西田農道の全線開通

CONTENTS

1. 西田農道が全線開通しました
2. 斐川町道南広域線が完成しました
3. 平成20年度道路供用箇所について
4. 平成21年度山陰自動車道建設促進懇談会

にしだ 西田農道が全線開通しました

西田農道は、隠岐郡隠岐の島町大字下西地内の国道485号と同町大字西田地内の主要地方道西郷都万郡線を結ぶ全長2,646mの農道です。

平成3年度から整備を進めてきましたが、このたび全線の工事が完成し平成21年7月14日に開通しました。米を始めとする農産物の輸送のほか、通勤、買い物等の日常生活、保育園児の通園、中高生の通学に利用されます。



入り口に「西田農道」と書いた青い標識があるよ。通るときの目印にしてね。



写真位置

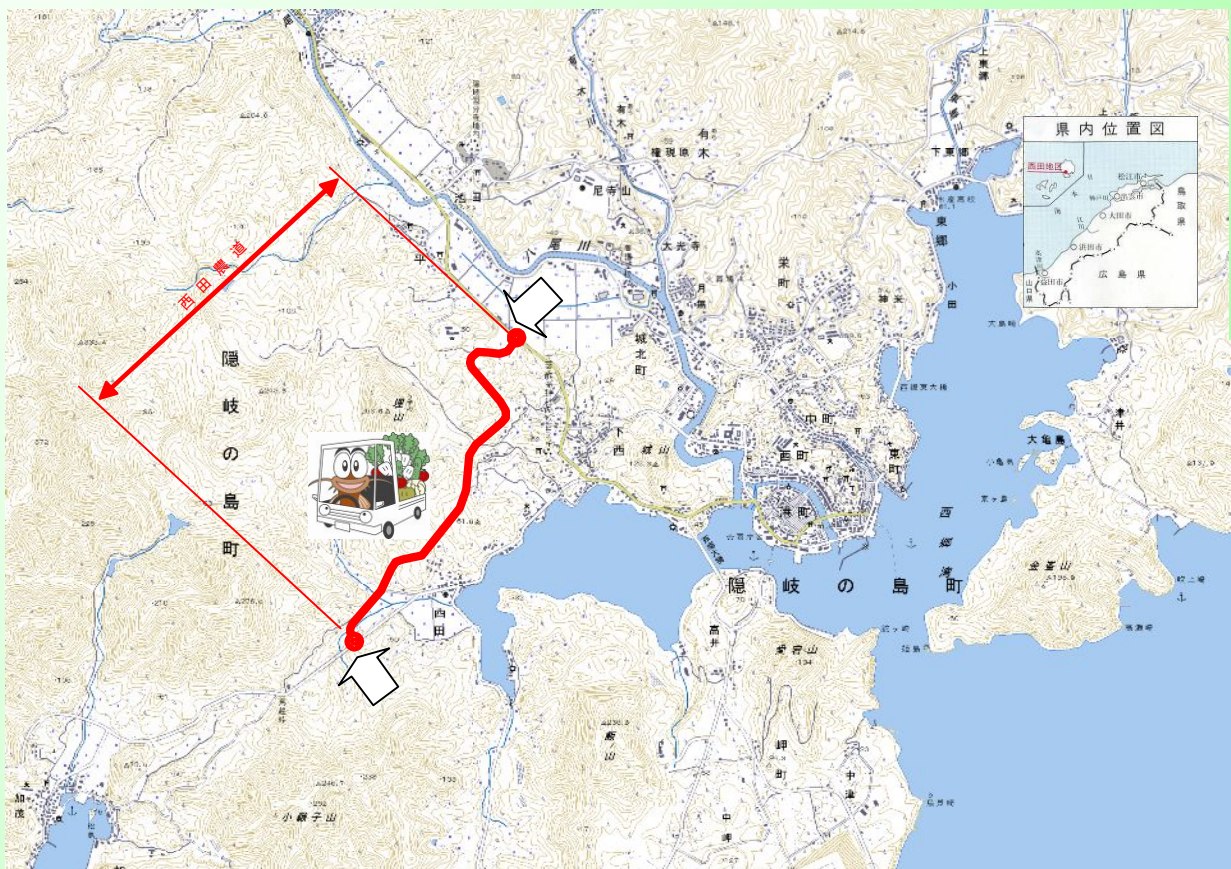


写真位置



どじょうのどうじょ君

【地区位置図】



【完成状況】

周辺集落からの農産物を安全、迅速に運ぶことができるとともに、通勤、通学も便利になります。



【保育園児による記念の植栽】

開通を祝って、農道沿いにある保育園付近に西田農道を担当した隠岐支庁県土整備局の職員と隠岐の島町農林水産課の方が花壇を手作りし、この花壇へ園児が花を植えました。



＊ ＊ みんな頑張りました きれいなお花が咲きますように ＊ ＊



【事業概要】

- ・ 事業名 県営農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業
- ・ 地区名 西田地区
- ・ 総事業費 1,790百万円
- ・ 事業工期 平成3年度～平成20年度
- ・ 事業場所 隠岐郡隠岐の島町大字下西～西田地内
- ・ 事業延長 L = 2,646 m
- ・ 幅員 全幅員：9.0 m 車道幅員：5.5 m
- ・ 道路規格 3種4級
- ・ 設計速度 40 km/h

斐川町道 南広域線が完成しました。

南広域線は、斐川町の南部で東西に貫通する幹線で、沿線には工業団地も立地し、非常に交通量の多い路線です。

今回完成した区間は、平成18年11月に開通した「山陰自動車道斐川IC」と平成19年12月に開通した「木次直江停車場線」及び「国道9号出雲バイパス」を結ぶ区間であり、事業延長L = 2,400mで、平成13年度から事業に着手し、平成21年3月末に全線完成しました。

この区間の完成により、斐川ICと出雲バイパスのアクセスが飛躍的に向上し、県内外の広域交通ネットワークの形成と、直江付近の国道9号の渋滞緩和が図れ、一層の生活活動の充実、地域経済の発展が期待されます。



出雲バイパス、直江停車場線交点

木次直江停車場線

南広域線



南広域線の完成と周辺道路の整備により、斐川町から松江市、出雲市などへのアクセスが、非常に便利になり、また、高速道路を利用した広域交流も可能となります。
ETC割引を利用し、荒神谷遺跡をはじめ、古代の浪漫が香る「出雲の原郷」斐川町を訪ねてみては如何ですか。

平成20年度 道路供用箇所について

平成20年度中に新たに開通した道路（国道・県道）の一覧表です。詳しくは、道路建設課または各県土整備事務所・事業所までお問い合わせください。

事務所名	路線名	工区名	供用延長	供用年月	現道状況	整備手法	
松江	松江	国道432号	東岩坂	855m	H20.12	1車	現道拡幅、バイパス
		八束松江線	八束大海崎	360m	H20.10	-	新設
		上意東揖屋線	上意東	218m	H21.3	1車	現道拡幅
		松江鹿島美保関線	佐陀本郷	162m	H21.3	2車	現道拡幅
		御津東生馬線	西生馬	160m	H20.5	1車	現道拡幅
		松江鹿島美保関線	武代	260m	H21.3	2車	現道拡幅
		多胡鼻線	小波	170m	H21.3	1車	現道拡幅
	松江鹿島美保関線	野井	307m	H21.3	2車	現道拡幅	
	広瀬	国道432号	菅原広瀬BP	262m	H20.5	1車	バイパス
		国道432号	菅原広瀬BP	748m	H20.12	1車	バイパス
		布部安来線	上吉田	305m	H20.12	1車	バイパス
		布部安来線	上吉田	265m	H21.1	1車	バイパス
		本山伯太線	上小竹	330m	H21.3	1車	現道拡幅
		草野横田線	草野	190m	H21.3	1車	現道拡幅
布部安来線		宇波	180m	H21.3	1車	現道拡幅	
雲南	雲南	松江木次線	飯田	500m	H20.9	2車	バイパス
		出雲大東線	大東下分	375m	H20.4	1車	現道拡幅
		吉田頓原線	大吉田	296m	H20.12	1車	現道拡幅
	仁多	国道432号	亀嵩	300m	H21.3	1車	現道拡幅
		横田多里線	稲原	115m	H21.1	1車	現道拡幅
		上阿井八川線	大馬木	210m	H21.3	2車	現道拡幅
		木次横田線	郡	140m	H21.3	1車	1.5車
玉湯吾妻山線	高尾	200m	H21.1	1車	バイパス		
出雲	出雲市駅前矢尾線 （出雲停車場線）	街路	500m	H21.3	2車	現道拡幅	
	多伎江南出雲線 （今市古志線）	街路	1469m	H21.3	2車	バイパス	
	三刀屋佐田線	吉野	520m	H20.5	1車	1.5車	
	大社立久恵線	高松	240m	H21.3	1車	バイパス	
	窪田山口線	佐津目	200m	H21.3	1車	1.5車	
	出雲三刀屋線	放水路橋梁	335m	H20.4	2車	バイパス	
	矢尾今市線	大塚	640m	H20.12	2車	バイパス	
	鱒淵寺線	なめら橋	200m	H21.3	2車	バイパス	
隠岐	島後	西郷布施線	飯田	1000m	H20.10	1車	バイパス
	島前	国賀海岸線	浦郷	240m	H20.6	1車	バイパス
小計	1.5車線の改良		860m				
	2車線改良		11392m				
	計		12252m				

平成20年度 道路供用箇所について

平成20年度中に新たに開通した道路（国道・県道）の一覧表です。詳しくは、道路建設課または各県土整備事務所・事業所までお問い合わせください。

事務所名	路線名	工区名	供用延長	供用年月	現道状況	整備手法	
県央	県央	川本波多線	木路原	302m	H20.7	1車	現道嵩上
		川本波多線	木路原	80m	H21.3	1車	現道嵩上
		川本波多線	竹	99m	H21.3	1車	1.5車
		仁摩邑南線	多田	164m	H20.9	1車	パイパス
		邑南飯南線	村之郷2	509m	H20.9	1車	パイパス
		川本大家線	湯谷	59m	H20.4	1車	1.5車
		浜田作木線	下口羽	760m	H20.10	1車	パイパス
		甲田作木線	上田	520m	H21.3	1車	パイパス
		皆井田江津線	日貫	320m	H21.3	1車	現道拡幅
		浜田作木線	伏谷	192m	H20.8	1車	現道拡幅
		田所国府線	小林	408m	H20.10	1車	現道拡幅
		高見出羽線	原村	300m	H20.05	1車	現道拡幅
	浜田作木線	矢上	140m	H20.12	1車	現道拡幅	
	大田	大田井田江津線	井田	244m	H21.3	1車	1.5車
		川本波多線	志学	280m	H20.6	1車	パイパス
		久利五十猛（T）線	大屋	30m	H20.6	1車	現道拡幅
		久利五十猛（T）線	大屋	140m	H20.9	1車	現道拡幅
		池田久手（T）線	池田	460m	H20.11	1車	現道拡幅
	浜田	跡市川平停車場線	川平	867m	H21.3	1車	1.5車
大田井田江津線		後地	327m	H21.3	1車	現道拡幅	
皆井田江津線		跡市	132m	H21.2	1車	1.5車	
旭戸河内線		上来尾	190m	H21.3	1車	1.5車	
黒沢安城浜田線		的野	218m	H20.12	1車	1.5車	
浜田美都線		田野原	180m	H20.6	1車	1.5車	
桜江金城線		追原	485m	H20.12	1車	現道拡幅	
佐野波子（T）線		宇津井	220m	H21.2	1車	現道拡幅	
三隅井野長浜線		田橋	428m	H20.12	1車	現道拡幅	
益田	益田	三隅美都線	宇津川	480m	H21.2	1車	パイパス
		波佐匹見線	崎田	300m	H20.7	1車	現道拡幅
		美都匹見線	落合	98m	H21.3	1車	1.5車
		益田種三隅線	東町	435m	H20.11	1車	パイパス
		白上横田線	安富	593m	H21.4	1車	パイパス
		白上横田線	横田	275m	H21.2	1車	現道拡幅
		益田澄川線	駅前	40m	H21.3	2車	現道拡幅
	津和野	匹見左鐙線	左鐙	386m	H21.3	1車	1.5車
小計	1.5車線の改良		2473m				
	2車線改良		7806m				
	計		10279m			現道嵩上除く	
合計	1.5車線の改良		3333m				
	2車線改良		19198m				
	計		22531m			現道嵩上除く	

「平成21年度山陰自動車道建設促進懇談会」
鳥取・島根・山口3県が合同で山陰道の建設促進を求めました。

平成21年8月4日(火)に鳥取・島根・山口の3県知事で構成する**山陰自動車道建設促進期成同盟会**が東京都千代田区の都道府県会館で「平成21年度山陰自動車道建設促進懇談会」を開催しました。

懇談会には同盟会会長の島根県溝口知事の他、鳥取県平井知事、山口県西村副知事、各県議会議員、各期成同盟会会長など、来賓として地元選出国議員、国土交通省幹部職員が出席しました。



【県知事等】



【県議会、各期成同盟会】



【国土交通省】



懇談会終了後には、平井知事、溝口知事、西村副知事らで国土交通省を訪れ、谷口事務次官などに直接、山陰道の早期建設を要望しました。

【谷口事務次官】

山陰道は予定延長380kmに対して**供用延長は未だ115km(供用率30%)**であり、早期に建設を完了するためには、国の道路整備に要する財源を確実に確保し、山陰道など高速道路ネットワークが繋がっていない箇所に重点的に配分する必要があります。
本同盟会は、山陰道を2020年を目途に全線開通するよう国に求めました。